

記載例

第三号様式（第八条関係）（日本産業規格A列4番）

変更認定申請書
(新築) / 増築・改築 / 既存

〇〇年〇〇月〇〇日

相模原市長 あて

原則、認定申請の申請者情報と合わせてください。
別途軽微な変更届等により変更している場合には、
変更後の情報としてください。

申請者の住所又は主たる事務所の所在地 〇県〇市〇区〇町〇丁目
申請者の氏名又は名称 〇番〇号
代表者の氏名 〇〇 〇〇

長期優良住宅の普及の促進に関する法律第8条第1項の規定に基づき、長期優良住宅建築等計画等の変更の認定を申請します。この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実に相違ありません。

1. 長期優良住宅建築等計画等の認定番号

第R〇優認相〇〇〇〇号、第R〇優更相〇〇〇〇号

2. 長期優良住宅建築等計画等の認定年月日

令和〇〇年〇〇月〇〇日、令和〇〇年〇〇月〇〇日

変更認定申請があれば合わせて記載ください。

3. 認定に係る住宅の位置

相模原市〇区〇町〇番〇

※最新の申請地番と整合させてください。

4. 認定に係る住宅が共同住宅等である場合は、区分所有住宅の該当の有無

5. 法第5条第1項から第5項までの規定による認定の申請により当初認定を受けた場合は、当初認定時の工事種別

〇造

6. 法第5条第6項又は第7項の規定による認定の申請により当初認定を受けた場合は、新築又は当初認定を受ける前にした増築・改築の時期

新築

7. 変更の概要

〇〇→〇〇に変更。

変更内容に合わせて記載ください。

※軽微な変更も本変更申請に合わせるができます。

例) 【変更】梁のサイズの変更

【軽微】地番の変更 ●●の一部 ⇒ ●●

(本欄には記入しないでください。)

| 受付欄 | 認定番号欄 | 決裁欄 |
|-------|-------|-----|
| 年 月 日 | 年 月 日 | |
| 第 号 | 第 号 | |
| 係員氏名 | 係員氏名 | |

(注意)

1. この様式において、「既存」とは、本申請が、法第5条第6項又は第7項の規定による認定の申請に係るものであることを指します。

記載例

2. 法第5条第2項の規定に基づく申請により認定を受けた場合は、一戸建て住宅等分譲事業者及び譲受人の両者の氏名又は名称を記載してください。
3. 申請者（法第5条第2項の規定に基づく申請により認定を受けた場合は一戸建て住宅等分譲事業者又は譲受人）が法人である場合には、代表者の氏名を併せて記載してください。
4. 5欄は、住宅の質の向上及び円滑な取引環境の整備のための長期優良住宅の普及の促進に関する法律等の一部を改正する法律（令和3年法律第48号）による改正前の法第5条第1項から第3項までの規定による認定の申請により当初認定を受けた場合も記載してください。

記載例

委任状

次の者を代理人と定め、『長期優良住宅の普及の促進に関する法律(平成20年法律第87号)』に関する下記の手続きについて、一切の権限を委任します。

(代理人)

【資格】 (○級) 建築士 (大臣又は○○知事) 登録第○○○○○号
【氏名】 ○○ ○○

※代理者は建築資格を有する建築士としてください

(代理人の所属する建築士事務所)

【郵便番号】 ○○○—○○○○
【所在地】 ○県○市○区○町○丁目○番○号
【電話番号】 ○○○—○○○—○○○○
【資格】 (○級) 建築士事務所 (○○県) 知事登録第○○○○○号
【建築士事務所名】 ○○○○建築設計事務所

記

【敷地の地名地番】

申請書と整合させてください。

相模原市○区○町○番○

【委任事項】

1. 認定申請手続き
2. 変更認定申請手続き
3. 承認申請手続き
4. 取りやめ申出書の手続き
5. 申請取下げ届出書の手続き
6. 建築又は維持保全の取りやめ申出書の手続き
7. 軽微な変更届出書の手続き
8. 工事完了報告書の手続き

委任状は任意様式になりますが、以下の情報の記載は最低限必要です。

- ・代理者情報 (資格情報含む)
- ・委任内容
- ・委任日
- ・委任者情報
- ・対象地

令和○年 ○月 ○日

(委任者)

住所 ○県○市○区○町○丁目○番○号

氏名 ○○ ○○

申請書と整合させてください。
押印は不要です。